

『界面活性剤と相図・可溶化・乳化技術』

日時：2025 年 11 月 18 日 (火) 13:00 ~ 16:00

講師：奈良女子大学 研究院自然科学系化学領域

教授 博士（工学） 吉村 倫一氏

日本化学会コロイドおよび界面化学部会 役員会幹事
日本油化学会 関西支部 常任幹事

1. 乳化・可溶化のためのコロイド・界面化学

と界面活性剤の基礎知識

- 1-1. コロイド・界面化学
- 1-2. 界面活性剤の種類と特徴
- 1-3. 界面活性剤の基礎的性質
- 1-4. 界面活性剤のミセル形成
- 1-5. 親水性-疎水性バランス HLB

2. 相図の基礎と活用法

- 2-1. 相図の基礎：1 成分系の相図
- 2-2. 2 成分系の相図
- 2-3. 3 成分系の相図

3. 可溶化の基礎

- 3-1. 可溶化とは
- 3-2. 可溶化ミセル溶液の調製と評価方法
- 3-3. 可溶化ミセル溶液の構造解析方法
- 3-4. 可溶化に及ぼす因子
- 3-5. マイクロエマルション
- 3-6. 可溶化技術の応用例

4. 乳化の基礎

- 4-1. 乳化・エマルションとは
- 4-2. エマルションの生成と調製方法
- 4-3. エマルションの安定性と崩壊
- 4-4. エマルション安定性の評価方法
- 4-5. 乳化技術の応用例

【開催にあたって】乳化および可溶化の技術は、化粧品や医薬品など様々な産業分野で使用されており、界面活性剤（乳化剤）が必要不可欠です。使用目的に応じて最適な界面活性剤を選択することで、安定かつ高機能なエマルションや可溶化状態を得ることが出来ます。本講習会ではまず、乳化や可溶化の技術に欠かすことのできない界面活性剤（乳化剤）について、構造と性質、評価の原理・方法、測定データの解析、界面吸着とミセル形成の2大物性を丁寧に詳しく解説します。乳化・可溶化・マイクログエマルションの解析には相図を使うことも多く、1、2、3 成分系の相図の見方や一般的な性質を詳しく説明します。次に、可溶化および乳化について、調製や評価方法、構造の解析方法、安定化させるためのテクニックなど、基礎から詳しく説明し、技術の応用例を紹介します。

申込方法

- 1. 下の申込書に必要事項をご記入の上弊社までお申し込み下さい。
FAX か e-mail で受け付けております。
- 2. お申し込み後、弊社より受付確認のメールをお送り致します。
- 3. 開催日の 10 日前までに受講料を銀行振込でお支払い下さい。
- 4. 講義内容の録画・録音はご遠慮ください。

◆ オンライン形式 (Zoom) で実施いたします。

受講料：1 名につき xx,x00 円 (xx000 円 + 消費税 10%)
振込先：みずほ銀行 麹町支店 (普) 口座番号 (1474263)
口座名：工業技術会株式会社

◆ 申込先 工業技術会 (株) FAX：03(3239)5962 e-mail: contact@kogyo-gjk.com 宛て

TEL: 03(3239)5966 〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-6-9 DIK 麹町ビル 9F

25/11/18	「界面活性剤と相図・可溶化・乳化技術」	住所 〒	
会社名			
部署名	TEL	FAX	
氏名	e-mail:		